

【第3回津志田保育園三者懇談会】

- ◆ 日 時 平成19年5月12日（土） 17時～
- ◆ 場 所 津志田保育園
- ◆ 出席者 津志田保育園保護者12名
- ◆ 内容等

市⇒ 市役所

津⇒ 津志田保育園

保⇒ 保護者

川⇒ 川目保育園

市 ただいまから第3回三者懇談会を開催する。第1回、第2回は3月の末に引継保育に入る前に行った。

市 引継保育を開始して初めての三者懇談会となる。移管計画（案）にある市の支援として、非常勤保育士で保育相談員という職名で、園長経験者を配置した。

市と法人の連絡調整、保護者からの相談などの役割を担っているので、今後ともよろしくお願ひしたい。

ただいまから始めさせていただきたい。

市 4月1日から保育相談員を児童福祉課に配置したので紹介する。

市 馬場です。どうぞよろしくお願いいたします。

市 相談員については、週に1、2度津志田保育園に来て保育の様子を見に行くし、保護者の方から相談があれば応じたいと思う。

移管計画（案）の第2期の内容について説明を行う。

保 保育相談員は、どのような人なのか。経歴はどのようなものか。

市 保育内容が変わるのが不安だということを保護者の方から言われている。この1年間で保育内容を引き継ぎが行われるよう、40年の保育キャリアのある方にきていただき、円滑な引継ぎが行われるよう採用した。円滑な引継ぎが行われるよう、公立保育所と移管先法人との連絡調整、保護者からの相談、引継保育からの相談及び助言を行う。相談員は、今年の3月までなかの保育園の園長を務めていただいた。公立保育所の保育士をしてこられた。

公立保育の保育内容を変えてほしくないという保護者からの意見だったので、それがきちんと引継が行われるよう、園長経験もあり保育士の経験が40年にもある方を配置してバックアップする体制をとっているということだ。

市 中核市になると私立保育所の指導監査事務を行うことになるので、民営化の円滑に進めるという以外に、指導監査の際にその能力を発揮していただくために採用した。

移管後のこともあり配置させていただいた。

市 さらにつけ加えると窓口でのフォローも行っている。

保 保育相談員は、4月から具体的に活動しているのか。

市 4月は保育所が落ち着いていない時期なので、保育所を訪問して、職員間のコミュニケーションが取れているか、新しい保育士が児童との保育がうまく行っているか、などを見ている。

引継保育をどのように効果的に進めいけばよいかについて、園長や主任ともに話し合っている。

保 職員の内部的調整のためにいるのか。保育所と保護者の間に立って何か調整をするためではないのか。

市 移管計画（案）にあるとおり、保育所と移管先法人の連絡調整は行っている。保護者からの相談は、これから行う予定だ。引継保育士からの相談助言については、やっと4月を過ぎたあたりなので、5月に行う予定としている。

保 三者懇談会とは別に行うということか。

市 別にそれぞれ行う予定だ。

保 子どもたちに負担が出ているのか。

津 川目から3人の保育士に来ていただいたが、例年通りのチームワークでなければ、この4月は乗り切れなかった。職員一丸となって4月を乗り切って、5月になったと感じている。川目保育園の保育士さんだからどうということはない。一生懸命保育を行っていただいている。職員一緒になって保育を行ってこられたという感想だ。民営化とかがなくとも、4月というのは様々なことが起こりうる時期で、緊張する1ヶ月だけれど、例年通りの保育を行っており、保護者の方の心配は要らないと思う。

津 私も同じように感じている。川目から来た担任保育士の2人は、通常の人事異動の方をお迎えしたのと同じようにしている。保育経験もあるので。私も保育室をのぞいているが、同じように感じている。川目保育園だから（どうの）ということとは全く感じることはない。子供たちのコミュニケーションも一生懸命やっている。5月になると行事も多くなるので、津志田保育園のやり方が徐々に出てくると思うが、コミュニケーションを取りながらうまくやっていけると思っている。

保 新しく先生が変わると、子どもはどうなるかなと感じるが、川目からきた保育士が担任だが、何事もなく落ち着いて子どもが通っているのでほっとしている。10月から新たに3名保育士が入るようだが決定しているのか。

川 今の川目保育園から5年以上のキャリアのある人が抜けるのは大変だ。5年以上のキャリアのある人を2、3人の目星をつけている。

保 川目保育園から抜けるのか。

川 1人位は抜ける予定だ。

保 一旦採用してから来るのか。

川 一旦採用して派遣する。

市 川目保育園の園長先生が来ているが、初めての方はいらっしゃるか。紹介が遅れたが、平成 20 年度から津志田保育園の園長予定の川目保育園園長です。

川 よろしく願いいたします。

保 定員を拡大し 90 人から 120 人に増えるようなのだが、どのクラスが増えるのか。

市の支援で保育相談員を配置することになったようだが、保護者からの相談は、会って行うのか、紙で行うのか。懇談会の議事要旨は、項目で伝えてほしい。アンケートの実施はどのような内容のものを行う予定か。

川 定員を増やすためには、乳児室の増築を行わなければならない。乳児は 9～12 人を考えている。乳児保育を行うので看護師を配置する。施設整備交付金の金額にもよるが、看護師のいる部屋をも作り、そこにちょっと具合が悪いお子さんが休める部屋も作りたいと考えている。子育て支援室、一時保育預かり室も作りたい。それらを検討したうえで、今のクラスより 1～2 名程度増える見込みである。施設整備交付金の関係もあるので、今日具体的な数字についてはいえない。

市 三者懇談会で話し合われた内容について、議事録を保護者の方にお配りしているが、ボリュームもあるので、もう少し簡単にしてニュースという形でお配りしたい。

相談業務については、皆さんのお子さんの迎えに来る時間もまちまちなので、最初に紙に記入していただいたうえで、保護者と相談するという形が良いと思っている。

市 民営化に関する相談なのか。子育て全般に関する相談なのか。

保 送り迎えの時間もばらばらなので、どのように行うのかと。せっかく保育経験の長い方に相談員になっていただいているので、方法を考えていただけたら。

市 アンケートは、津志田保育園をどのようにしたら良いかとか、特別保育の実施をどのようにしていくか、より良い保育にしていくためのアンケートをとりたいと考えている。

保 時期は、6 月か 10 月を考えているようだが、回数やスケジュールとかは。

市 時期は 9 月か 10 月を考えている。先ず 1 ヶ月経って、少し保育所も落ち着いたところなので。三者懇談会を何回か重ねたうえでアンケートをとりたいと考えている。

保 保護者が三者懇談会に参加できないこともあるので、アンケートをもう少しとっていただいたほうが、保護者の方の意見を反映できるのでは。時期とか回数とかを考えていただければ。

市 三者懇談会に保護者の方が全員参加できるわけではないので、アンケートの時期、回数については、今後皆さんと検討したい。

保 こちらの来た保育士から 1 ヶ月たった感想を聞きたい。

川 無事 1 ヶ月が過ぎたという感じだ。私は、担当を持っていないので、子どもの顔と名前を時間がかかったが、名前と顔を一致できるようになった。これからは保護者の名前と顔を一致させるようにしたい。引継ぎがスムーズに行くように配置されているが、保育の内容は別として、保育の方法とか時間帯に慣れるのに自分自身、時間がかかった。

一つ一つ教えていただいている。

解らないときは、きちんと答えていただいている。これからもがんばりたいと思います。よろしく願いいたします。

川 4歳児のクラスの担任を持っている。勤務時間や体制に自分が慣れるのと、子供達を見て今どういう状態なのか、気持ちを分かってあげたいのと、先生方からいろいろ児童の状況を教えていただいて、一生懸命保育を行ってきた1ヶ月だった。先生方が丁寧に教えてくださって感謝している。

川 1歳児のクラスの担任を持っている。1歳児は1人だけが継続児で、残り9人が新園児だ。4月5月は、お母さんから離れ、保育所の生活に慣れるのがやっとだ。やっと落ち着いて保育ができる状態になった。新しい保育所に行くと、物はどこにあるのかから、子どもの名前、お母さんたちを覚えたり。たまご組みなので幼児のクラスのお子さんを徐々に覚えていきたい。

保 新しい先生は、すごくがんばっているのは手を取るように分かっている。私の子どもは人見知りするが、新しい保育士に慣れてきて、やっと私から離れるようになった。

10月からの保育士さんは、臨時の保育士の中から採用されるのか。

保 基本的には10月から新しい保育士が来るので、9月で期間が満了する。

保 9月で任期満了する先生はどの先生か。

津 9月で満了する方の3名の代わりに、川目保育園の保育士さんに来ていただく。具体的には、まだ決まっていない。

保 先生が育休明けで、すぐに産休に入ったりして、入れ替わりのある中、またすぐ入れ替わりになると。小さい子どもが入っているクラスは、小さい子どもは言えないだけに態度に出る。そういうメンタルな部分で少しかわいそうなのでは。

津 今のようなことには、十分な配慮したい。小さいお子さんのクラスはできるだけ変わらないように全体を調整する中で考えたい。

保 一保護者の勝手な気持ちだ。何も解らないまま、やっぱり始まってしまったというのが正直な感じだ。これまでは、月曜日の朝になると今日は保育所と行くし、土曜日になると保育所は今日お休みとって家にいるし、何も子どもが変わりないのは、保育士さんが一生懸命行っていたからだと、保育士には感謝している。

具体的にスケジュールが、5月から6月かけて工事をすることだが、もう5月だ。

工事の大きな車両が入ったりして、機材が入ったりして、それによって園庭が狭くなって、外遊びは保証していただけるのか。今までになかったものが入るといことで不安がある。

決まってから報告いただけないのが。きちんと決まった形でなくてもいいので、教えていただけないか。どの程度の工事でどの程度の期間で工事を行うのか。

3月の議事録を5月にいただくのはなぜか。見やすくないので、早く渡していた

できれば。先生方には感謝している。

市 工事については、エアコンの設置は給食室に設置するので、給食に影響が出ないような時期に行いたい。5月ないし6月というのは、調理室にエアコンを設置する時期としていいからだ。税金で工事を行うため、一定の手続きが必要になる。

下水道管の接続工事と浄化槽の撤去工事については、園庭の遊びを考えて夏の期間を避けて、10月から11月にかけて行いたいと考えている。

屋根修繕工事は、入札等の手続きがあるが、台風等の前に行いたいと考えているが、保育所の行事等もあるので保育所と相談して、時期が決まったらNEWSでお知らせしたい。

工事については、前にもお話したけれど、仕様書において午睡の時間に工事を行わないとか、工事車両と子どもの動線が交わらないよう仕切りを設けるとかして、安全面に充分配慮していく。

議事録についてはよろしければ、音声ファイルで提供するというのはどうか。

CDにコピーしてお渡しするのは、どうか。

保 議事録をおこすのは、大変時間のかかる作業だ。保護者の方の話したことをきちんと載せなければならない。市で内容を隠しているといわれぬよう全て載せている。年度末などが重なって通常業務も忙しいとき、3月のものが5月になって申し訳ないと思っている。

こちらの保護者からは1週間以内に出してくれといわれているが、それは無理だ。

三者懇談会は1ヶ月に1回程度を行う予定にしているので、その前までには出したい。

保 安全対策は、仕切りをするだけということか。人を配置するとかでなく、保育士たちがその時間に外に出さないということか。

市 保育所にとっても、工事現場に近づかない配慮はあると思うし。仕様書を示して工事の安全を確保していきたい。

保 工事区域はどのようなものなのか。クレーン車や工事車両の台数について知りたい。

調理室のエアコンをクレーンで持ってきて、どのくらいの大きさが必要

市 工事車両台数等についてお知らせしたい。工事区域についてもお知らせしたい。

保 保護者の送迎の際に工事車両があつて入れないということはないのか。

川 工事の際には、保護者の方に随時お知らせしている。工事については、入札等があつてすぐには決められないけれども、決まればお知らせすることができる。

市役所でもお知らせしてくださるのではないか。

市 議事録を起こしたことがある方は、お分かりかと思うが、早い人で1時間の議事録であれば10倍くらい時間がかかる。私のように耳が悪く、パソコンのスピードが遅い場合だと、さらにその倍はかかる。提案なのだが、説明会であれば、議事録を起こさなければならないが、懇談会なので概要をお知らせするような、報告書のような形で皆さんにお伝えできればと考えている。

皆さんがよろしいということであれば、そのようにさせていただきたいと思いますが、三者懇談会の内容が分かる形でお伝えしたい。

保 引継保育になっても、保育はこれといって変わらない。新しく来られた保育士には良くしてもらっている。もちろん、今までいた保育士にも良くしていただいている。三者で納得するまで話し合っていければ。

市 三者懇談会は月 1 回程度開催したい。次の三者懇談会の前に会議の議事録をお渡しできるようにしたい。

保 4 月から引継保育が始まったが、子どもから「新しい先生がはいてきたんだよ。」と言っている。何事もないように、皆さんが緊張とストレスをもって、保育を行っているのだなと感じている。

10 月になれば、また新たにストレスを感じるようになるのだろうなと思っている。分かりやすい周知があってもいいのでは。臨時保育士がいなくなることは、保育所にとって大きいことだ。

皆さんに分かりやすいように周知してほしい。

市 職員のストレスは確かに相当なものだと思う。(引継保育のない) 通常の 4 月でも子どもが新しく入ってきて保育所が落ち着いていないし、事故が多かったり、午睡の時間に子どもが泣いていたりということで、通常でさえ 4 月は大変なときで、そこで引継保育が始まって職員のストレスも相当なものだったろうと思う。

児童福祉課としても、新たに来られた職員もそれから引継ぎを行う職員には感謝している。

市としても、できるだけバックアップをしていきたい。

NEWSでお知らせしたいと思う。工事についても税金で行うわけなので、一定の手続きが必要になり時間が係ることもあるかと思うが、業者が決まり次第、工事概要をお知らせしたいと思う。

保 10 月に派遣保育士が来た際に代わる保育士のほかに、臨時保育士は変わるのか。今何人いるのか。

津 資料を持ってきてお答えする。

市 今の質問は、10 月に 3 人臨時保育士が変わるが、その後に変わる臨時保育士はあるのかという質問か。

保 引継ぎとかあるので、臨時保育士が変わると大変ではないか。

津 正規保育士は 5 人で、うち 1 名は介護休暇で実質 4 名だ。

津 A 保育士は、5 月 17 日から産前休暇の期間に入る。

保 トータル 3 名なのか。そのうち臨時保育士は何名か。

津 非常勤が 1 名、臨時保育士が 9 名。

保 9 名のうち、3 名は 10 月に変わる。10 月ではなくても任期が切れる保育士が

市 川目保育園の保育士が来る、来ないに関わらず、臨時保育士の 1 年の期間満了は来る。

保 年度途中で変わる人は、何人か。

津 一概にお答えできない。この時期に 1 人、この時期に 1 人というようになっている。時期をずらしている。一気に変わるほうが、現場では困る。任期のずれをそろえないようにしてきた。最長で 12 ヶ月の任用だが、最初は 6 ヶ月間で任用する。

6 月末、7 月末、9 月末で任期が切れる方がいる。

保 全然違う方が 6 月から保育園に来るのか。

津 6 月末で任期の切れる方は、補充はない。本来 3 月末で切れるのだったが、年度の最初は大変だろうということで、更に延長したものだ。

保 臨時保育士が、10 月には 3 名も変わる形になる。市の方では何の動きもなく。臨時保育士の任期が切れる。盛岡市として最初の引継保育で、保育士が変わられて、保育士も負担が来るということは、子どもたちにも負担が来るということだ。児童福祉課から市のほうへ、引継保育の期間は臨時保育士の任用期間を伸ばすということとはできないのか。

市 川目保育園から来る保育士が来なくてもいいということか。

保 全ての保育所でそのように臨時保育士の任用を行っている。

保 引継保育は特別だ。臨時保育士が、引継保育の期間にころころ変わるのはどうか。

市 基本的な話をさせていただく。臨時職員は、われわれも含めて地方公務員法がある。地方公務員法では、臨時職員については 1 年を超えることができない。市のルールのかなかで最長 6 ヶ月に任用して、さらに 6 ヶ月任用できるが、1 年を超えることができない。盛岡市のルールでは 1 年間供した場合、3 ヶ月のインターバル、休みが必要になっている。公立保育所では 1 年を超えることができないのは共通なルールだ。保護者の方は 1 年を超えて任用してほしいという要望だということだ。1 年を超えて雇用はできない。

保 3 ヶ月を空けるというのは市のルールか。

市 市の臨時職員任用のルールとして 1 年を任用した場合、3 ヶ月空けるということだ。

保 担任が、臨時の保育士が名前を連ねているクラスもある。任用期間が過ぎれば、先生が変わってしまい、子どもたちが不安になる。親としてどう応えればよいのか

市 お子さんにこういう話をしても理解していただけないが、10 月から引継保育が決まっている。引継保育をどのように行えばいいのかは、保育所が分かっている。引き継ぐための体制についても保育所がきちんと配置することを考えていただければはずだ。

保 市の規定の 3 ヶ月は絶対変えられないのか。

市 なぜ、(連続雇用しないで) 空けなければならないのかというと、民法上の雇用期待権とのかかわりがある。臨時保育士には毎年、毎年任用通知書を出して任用期限を区切っているが、任用を積み重ねることによって、自分がそこに仕事を連続して雇用していただけたという雇用期待権が生じる。連続して雇用した場合、市が 1 年ずつだといっても、雇用しなかった場合損害賠償の責に問われる。そういう背景があつて 3 ヶ月空けることとしているものである。空けないでほしいという要望は受けたまわる。どこの保育士を変えないでほしいというのはあるか。

保 もし、任用期間が満了するのであれば、今まで何回か来たことがある臨時保育士に優先して来てもらうなどが必要ではないか。

市 そういうことだ。津志田保育園に何度か来た保育士がいれば、津志田保育園の勝手も分かっているし、多少人が違っているかもしれないが、そういった場合については、園長が臨時保育士を任用するので、配慮していただけたらと思う。児童福祉課で臨時保育士を決めているわけではないので。

保 特例にはできないのか。

保 円滑に引継ぎをしてもらいたいということならば、そういうところも配慮してもらえなければならない。できる範囲でかまわないが。

保 引継保育を行っている間に臨時保育士が変わられて、担任を持っている保育士がかわいそうだと思う。

保 去年の秋ごろ2～3人変わったときも、かなり子どもたちが大変だった。分からないと思うけど。

市 私は、残念ながらこの現場を把握している者ではないが。

保 その辺を配慮してもらわなければならない。

市 それで保育所に園長という者がいて、現場を把握しているかと思うが。

津 話の論点が広がっている。先の質問に答えないうちに、次の質問が出ているという形だ。前に津志田保育にいた人に、もう一度来ていただくというように保育所でも希望している。子どもが保育士に慣れている、保育士も子どもを知っているという関係が単なる仕事の関係ではなく、信頼関係が必要だと思っている。どうしても1年を超えて任用できないため、任用の期間が切れる3ヶ月間新しい方に来ていただいて、また前に雇用している人を任用するということになる。こういう任用はフェアでないことは承知している本音としては慣れている人に来てほしい。

任用期間が切れてもそのクラスの児童が不安になるというのはある意味やむを得ないと思う。どのクラスにも複数保育士を配置している。誰かがいなくなっても別な方が残っていれば、伝えることができるので、できる限り複数配置している。複数によって情報を伝えることができる。

保 極力配慮するというだけでいいか。

市 どこにどういう保育士を入れるのかについては保育所の話だし、任用期間を3ヶ月でなくしてほしいという保護者会の要望については児童福祉課になる。

保 臨時保育士の任用が切れる前に保護者に伝えていただけないか。

津 目の前に期限を迫っている方について話したいと思う。

保 今でなくても良い。

川 人事事項は、個人情報なので本人の同意を得られないと話せない。

保 あいさつしたいというのは親の気持ちとしてある。

津 皆さんの希望は、しっかり受け止めた。

保 派遣されている保育士は何か不満なことはないか。

川 随時連絡を受けている。津志田保育園の職員、保護者の方には大変親切に対応していただいている。本日いろいろお話を聞いて、保育所に溶け込んで仕事をしていることに感謝申し上げている。

保 何か、(今の体制では)引継ぎにならないとか不満はないのか。

川 そういうところは一切ない。職員には悪いが、少々ストレスがあるほうが成長する。仕事をしていく以上、どこかでそういう経験をしなければならない。前に向きに情熱を持って仕事していけば行くほど衝突するだろうし、それを乗り越えることによって成長していくものだと思う。

保護者の方々にも親切に対応していただいているので、ありがたいことだなと思っている。

市 2時間になろうとしている。よろしければ相談員から感想を申しげたい。

保 議事録の話は、先ほどの話で良いと思うが、津志田保育園NEWSは、いつ頃出のかどの程度の頻度で出すのか。1ヶ月に1回とかではなく、随時にお知らせしたい。

保 当初の計画だと3月中に第1回を出すようになっているが、第1回だけでもいつ頃出す予定なのか。

市 本日の懇談の内容をお知らせしたので、2週間以内くらいには出したいが。

保 議事録をすべて見ても、何が決まって、何が決まっていないか、はっきりしないこともある。

市 相談員から感想をお願いします。

市 ご父兄の皆様の話にあったように、子どもと保育士の関係はどうか、例年の4月と比較して保育所はどうかということが、心配しながら訪問した様子を見ていたが、1歳児クラスを見ていたときに、盛岡弁で“なつく“、子供達が先生になついている。慣れない時期だとお昼寝の時間の後に子どもが泣いたりしている。泣かないで、先生たちといい雰囲気だった。

次に、安心して4歳のクラスにいったら“みんなの先生の名前はなんと言うの”と聞いたら得意そうにみんなが答えてくれた。

4月の第1週目の木曜日に訪問したと思うが、この先生が「私たちの先生なのだよ」と私に教えてくれた。

すごく良い関係で保育が行われているのを肌で感じている。

4月の様子はどうか、津志田保育園の保育士に聞いてみたが、例年と変わらないという話だった。私もそのように感じたが、津志田の例年と比較することができないので。

しばらく経ってから園長と主任に聞いてみたが、例年と変わらないということだった。川目から派遣された先生は、知らない先生の中に入って、がんばっているのだなと思っている。

新しく来た保育士が迷わないように、細かく確認しながら話し合いを進めている。保

育のように支障のないように進めている。保育士というのはプロだなと訪問して感じている。

毎週訪問しているので、子どもたちも「前に来たよね」と言って、なついてくれている。

子どもたちの中にいると 40 年保育所に務めていたのでほっとしている。今現在の状況は、そういう感じだ。

保 相談員から市に「どうしてこうしないのか」と言わないのか。私たちが今言った臨時保育士のこととか、私たちよりも気づいて、市に何か言うということはないのか。

市 これから聞き出そうとしている。

保 分かった。

市 本日はこれで三者懇談会を終了する。